



北信総合病院の外来診療棟が完成

北信総合病院の新外来棟が完成し、9月7日、正面玄関前で関係者によるテープカットが行われました。新しい外来棟は、鉄骨造3階建てで、診療科26科を1・2階に集約し、3階には400人収容の大講堂「さくらホール」を備えています。また、市立図書館から寄贈した絵本などが並ぶ2階の図書コーナー「ひだまり」は、診察や見舞いに訪れた人などが自由に利用することができます。北信総合病院では来年9月に救急診療棟がオープン予定であり、地域の基幹病院として医療環境の整備が着々と進められています。



オータムコンサート

9月12日、中山晋平記念館において、中野市合併10周年記念「オータムコンサート」を開催しました。

当日は、長野市出身のトランペット奏者・小林史尚さんと、ピアノ奏者・神林杏子さんによるクラシックや晋平メロディなどの演奏が行われました。さまざまな種類のトランペットとピアノの美しいハーモニーが響き渡り、会場は心地よい雰囲気包まれていました。



南宮中学校職場体験学習

9月3日・4日の2日間、南宮中学校2年生が、自分に合った職業を見つける参考のために職場体験学習を行いました。

ひまわり保育園では、生徒5人が園児たちと一緒に外で遊んだり、おやつを食べたりして触れ合いを楽しんでいました。園児たちは、「中学生の先生が来てくれて嬉しい」「かるたで遊んで楽しかった」などと話していました。

(この記事は、南宮中学校の生徒が作成したものです)



総合防災訓練

9月1日、科野小学校グラウンドを主会場に中野市総合防災訓練を実施しました。

当日は、午前7時30分に震度6強の大規模直下型地震が発生し、科野地区の家屋の倒壊や火災などの被害が発生したことを想定し訓練を行いました。会場では、消防団員や消防隊員が車や建物からの救助作業を行ったほか、参加した皆さんが真剣な表情でバケツリレーや消火器による初期消火訓練を行っていました。また、今回は初めて、「緊急速報メール」による避難勧告の訓練配信を行いました。



救急車に応急手当普及啓発標語を表示

岳南広域消防本部では、応急手当普及啓発を目的として、9月9日の「救急の日」に合わせ、6台の救急車のリアガラスに標語の表示を実施しました。応急手当の有効手段として心肺停止状態の方に電気ショックを与えるAEDがあり、市内には多くの施設に設置されています。AEDはいち早く使用することが重要です。電源を入れると音声で指示が流れますので、意識がなく呼吸をしていない方がいたら、ためらわず使用してください。



女性のための就職支援講座

9月2日、中野地域職業訓練センターにおいて、女性のための就職支援講座が開講しました。

これは、子育てなどにより離職し、再就職を希望する方や、パソコンの資格取得により就職を希望する女性を対象にしたもので、11月下旬まで行われます。開講初日には、再就職体験者からのアドバイス講座が行われ、資格取得が就職に向けての自信になったという話に受講者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。